



ちゅ　　うちな　あ

美らら沖縄

(社)沖縄県ビルメンテナンス協会

URL <http://www.obma.or.jp/main.htm>

会　報

第22号

平成22年2月

年頭のご挨拶

社団法人 沖縄県ビルメンテナンス協会



会長 井上 宏

新年明けましておめでとうございます。

一昨年発生したリーマンショックにより昨年は可成り厳しい年となり、さらに新型インフルエンザによる観光客、修学旅行の自粛による観光入域者等の減少と重なり、沖縄の経済環境は予想以上に悪化している実感は殆どの業種で言えることでしょう。

今年は新政権の民主党への経済雇用政策に期待するものの、なかなか先が見えない状況下さらにデフレスパイラルの中での契約維持と雇用維持の板挟み状態で、ビル管理会社の経営者は、今迄に経験したことのない状況に遭遇し苦慮しているところではないでしょうか。

さて、このような中で全国ビルメンテナンス協会は昨年十月公益法人認定申請を行ない、認可待ちの状況ですが、沖縄県ビルメンテナンス協会も今年中に、現在の特例法人から、公益社団か一般社団かを選択し、定款等を整備して二十三年度中には県

に対し認定申請を行う必要があります。

世の中が、急激なスピードで変化している中で我々の業界は雇用を大切に、働く従業員を大切にしながら

新春懇親会

協会及び協同組合主催の新春懇親会が一月二十六日、ホテル日航那覇グランドキャッスルで開かれ、会員・来賓百三十名の方が出席しました。又吉静枝琉舞道場による、祝席の踊りで親しまれている「かぎやで風」で幕開けを行いました。

初めに新垣組合理事長より「組合による受注を増やし、財務基盤を強化する年にしたい」との開会の辞で始まりました。続いて、井上協会長が「この経済不況の中、観光・雇用・環境をキーワードとし、それを乗り越えることにより取引先との信頼関係が生まれ、会社は強くなれる」と述べ、力を合わせ難局を乗り越えろうと呼び掛けました。

引き続き仲井真弘多知事（仲里全輝副知事代読）は「これから建築物の環境確保にご協力いただき、会員の技術向上に努めていただきた」とメッセージを寄せられました。また、翁長雄志那覇市長（仲村家治

協会創立の原点であります団結と結束をさらに強固にして、この難局を乗り越えて行くようではありませんか。

結びに会員各位並びに本社や各現場で日夜汗を流しておられる従業員の皆様、ご家族皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

副市長代読、具志孝助・永山盛廣県ビルメンテナンス政治連盟顧問より祝辞をいただきました。引き続き、富田祐次（財）海洋博覧会記念公園管理財団理事長の音頭で乾杯し、会員関係者で新春の誓いを新たにしました。

その日の午前中は会員三十二名の参加で、ダブルペリア方式によるゴルフコンペも開催され参加者が交流を深めました。優勝は（株）オーモ

リの大森正信様でした。おめでとうございませう。



ビルメンテナンスフェア'09

当協会では、十一月十七日（火）県立博物館・美術館講堂にて、人材確保推進事業の一環として、ビルメンテナンスフェア、09を開催致しました。例年環境衛生シンポジウムとして取り組んで来たものを今回趣を変え、ビルメンテナンスフェアとして開催しました。ビルメンテナンス業を多くの方に理解していただき目を向けて下さることを年頭に2部構成で第1部を「理念を理解して雇用のミスマッチを解消」をテーマに堀下社会保険労務士事務所堀下和紀所長が基調講演を行いました。続い



て、私たちのお仕事紹介スピーチとして、会員各社より推薦頂いた四名の方が登壇し、①「清掃のプロとしての誇りを胸に」比嘉純一(株)沖縄



ダイケン②「設備管理がビルを快適に」長曾高宏(株)国際ビル産業③「話す技術にまごころを添えて」與儀史子日本総合整美(株)④「建物や施設を守る使命感」仲座尚沖縄ビル・メンテナンス(株)の各氏がビルメンテナンス業務の大切さと仕事への思いを述べました。

第2部は、新型インフルエンザ対策について「ビルメンテナンス企業の準備」をテーマに琉球大学の大湾知子准教授が基調講演したのち、パネルディスカッションを行いました。大湾准教授は、新型インフルエンザのパンデミック時でも、病院や行政施設など社会機能の維持が求められる建物の業務を請け負うビルメンテナンス企業は、事業継続が求め



られるとして、連絡体制や教育訓練、勤務要員体制の整備が必要であると話されました。続いてパネルディスカッションに入り、コーディネーターを武村周児理事が務め、パネリストに県中央保健所健康推進班長国吉秀樹医師、宮城和博弁護士として、労働安全委員会より喜世川優委員を加え行ないました。喜世川委員は、会員アンケート（調査6月1日～9月30日）結果を報告しました。「注目すべきはリスクの高い医療機関が少ないこと。これは予防の重要性を示しているのではないか」と述べました。

また、国吉秀樹医師は県の対策内容を説明冷静な対応を呼びかけました。宮城和博弁護士は企業がマニュアルを作成する必要性を強調、しかし感染者の多発で事業継続ができないことは不可抗力であり、取引先とのトラブルを避けるため、契約時の免責事項に「感染の流行」を盛り込むことも有効だと話した。



「美ら島環境美化全県一斉清掃」



今年度の「美ら島環境美化全県一斉清掃」は第一回目として、八月九日に県庁前県民広場に集合し国際通り・沖縄通り・松山通りの清掃を行いました。天候にも恵まれ、総勢一八〇名の参加があり過去最高となりました。その後、恒例の親睦バーベキュー大会も行いました。今回はお子様連れの家族参加が多く、スイ

カ割りなどのゲームが大いに盛り上がりなお一層親睦を深める事ができました。第二回目として十二月二〇日に宜野湾市民体育館前に集合し、宜野湾バイパスを北谷向けに歩道清掃を行いました。この日は大変寒い日で参加者数が気になるところでしたが、集合時間には防寒対策した総勢一四〇名の方々に集まっていたことができました。あらためて会員のみなさんの団結を感じました。

また、今回は宜野湾市役所のご理解を得ることができ、協会活動のアピールができたものと思います。最後に、平成二十一年度におきましても青年部活動のボランティア清



「県立学校用務員清掃研修会」

沖縄県教育庁県立学校教育課の依頼により平成二十一年八月五日に「清掃の五原則安全・衛生について」協会講師六名が、県立総合教育センターにて、受講者一四〇名へ講義、実技指導を実施しました。最初に『ビルクリーニングの五原則』を座学・講義し、実技研修では①床面清掃班②トイレ清掃班、③ガラス清掃班に分かれ、各担当講師から指導が実施されました。受講生からは『清掃の奥深さ・難しさを感じました。』『簡単と思っていた清掃が実際にやってみるとこんなに難しいとは』等の意見が聞かれ、短い研修時間でありますが充実した研修会となりました。



安全管理者・衛生管理者のための

労働災害防止セミナー

平成二十一年八月十二日九州沖縄トラック研修会館において会員多数が参加し、社会保険労務士の堀下和紀先生を講師に招き行われました。安全衛生の課題、労働災害に対する企業の社会的責任、労働安全衛生法に関する安全衛生管理等日頃、意識する事が大切であると講演して頂きました。

毎日の作業が行われている中、災害が突然現場で起きてもおかしくない現状を改めて認識させられました。会社・管理者はもちろんのこと、現場の皆さんもプロとして、「安全・迅速・キレイに」を常に心がけて日々の作業を行いましょ



平成二十一年労働安全衛生大会

平成二十一年労働安全衛生大会が去る十月六日那覇地域職業訓練センターに於いて開催されました。

沖縄労働局與那嶺茂良安全衛生課長に祝辞と合わせて、県内労働災害状況の説明、ご指導を頂きました。今回は新型インフルエンザの流行に伴う問題等があり、「事業継続における労働・経営問題」をテーマに当協会顧問である宮城和博弁護士に講演をして頂きました。

労働災害安全標語最優秀賞に(株)国際ビル産業川端康夫さんの《油断・慢心・手抜きなく今日も無事でみんなが笑顔》が受賞しました。最後に



参加者全員による労働安全宣言が唱和され、安全を希求し閉会しました。

第七回交流野球大会

標記、十一月七日(土)と十二月五日(土)に北谷町と恩納村で行なわれ、会員八チームによる熱戦を繰り広げました。



第十回

ボウリング大会

標記、八月十四日、二〇チームが参加してボウリングを楽しみました。例年は十二月に行なっていました。が各社年末は業務多忙の為無理をされていたことと思いい日程を変更しました。

決勝戦は互いに一步も譲らない好ゲームとなりましたが、(株)沖縄環境開発センターチームが初優勝を飾りました。おめでとうございます

※今大会は二度の天候不良により試合が順延となりましたが、会員皆様の御協力により無事終了することができました。

上位の成績は次のとおりです
【優勝】 (株)沖縄環境開発センター
【準優勝】 アクト総合サービス(株)
【第三位】 日本総合整美(株)



☆上位の成績は次のとおりです
 入賞おめでとうございます。

団体優勝 (株)国際ビル産業Aチーム
準優勝 (株)国際ビル産業Bチーム
三位 沖縄ビル管理(株)
個人優勝 東江安彦(株)国際ビル産業
準優勝 西表 誠(株)国際ビル産業
三位 運天正治(株)国際ビル産業

※今回からハンディ制となりました。次回から、スコアに自信のない方も優勝を狙えると思いますので、ふるって多数の参加をお願います。





この度は「ビルメンヒューマンフェア09 in 京都」への参加を含め総勢二十三名の二泊三日の旅となりました。フェアでは総合資機材展示会視察、障害者支援シンポジウム（清掃実施）見学、ビル設備管理技能演技会での聴講者を交えた省エネ考慮の「空気線図作成」小型換気扇の「不具合要因の調査とその修理」、特別講演・沖縄県発表「県立病院のラウンドチェック」の聴講、各々糧となる研修になった事と思えます。

特別講演の、沖縄からの全国への情報発信は大きな意義あることとなったでしょう。他社メンバーとの交流をはぐくみつつ古都京都の観光地巡りも楽しみながら無事帰還となりました。

平成二十一年度協会主催研修旅行

協会活動日誌				
日 時	活動内容	参加数	参加者	備 考
7/17	青年部国場川清掃活動	17人	青年部	那覇市漫湖公園
7/22	労働安全パトロール実施	5人	労働安全委員	万座ビーチリゾート
7/30	科学技術大学院大学設置県民会議	1人	事務局長	県庁
7/31	沖縄県ゴミのポイ捨て防止公開パトロール	9人	青年部正・副部長	国際通り
8/5	県立用務員研修会	140人	講師・学校用務員	県立総合教育センター
8/9	平成21年度第1回美ら島全県一斉清掃	180人	会員・賛助会員	県民ひろば
8/12	安全管理者・衛生管理者セミナー	44人	会員	九州沖縄トラック会館
8/14	第10回 ボウリング大会	80人	会員	アークボウル
8/21	ドライクリーニングシステム講習会	30人	講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
8/21	沖縄高等特別支援学校ハウスクリーニング研修会	13人	講師・教師	沖縄高等特別支援学校
9/11	シルバー講習会「清掃スタッフ」	21人	講師・受講者	沖縄市 コリンザ
9/18・29・30	県立病院清掃ラウンドチェック ①南部医療センター・こども医療センター ②北部病院 ③中部病院 ④精和病院 ⑤八重山病院 ⑥宮古病院	10人	事業委員・品質評価部会員・最先端清掃品質部会員・講師・病院側一事務部長・看護部長・看護部長・担当者	県立6病院
9/25	清掃作業従事者研修（北部）	25人	清掃講師・受講者	名桜大学 研修室
9/29	沖縄雇用開発協会 セミナー	15人	受講者	九州沖縄トラック会館
10/1	第7回交流野球大会 監督者会議	13人	広報交流委員・監督	協会3階研修室
10/3	政治連盟顧問会との勉強会	5人	三役・総務・経営委員	県議会
10/6	労働安全衛生大会	108人	会員・賛助会員・他	那覇地域職業訓練センター
10/7	清掃作業従事者研修（中部）	17人	清掃講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
10/9	清掃作業従事者研修指導者講習（再）	42人	清掃講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
10/1～21/8	協会研修旅行（ビルメンフェアin京都）	23人	会員・賛助会員	国立京都国際会館
10/27	病院清掃研修会	43人	最先端清掃品質部会員・受講者	沖縄県卸商業団地協同組合2階会議室
11/6	防除作業従事者研修会	48人	防除講師・受講者	那覇地域職業訓練センター
11/7	第7回交流野球大会 開会式・予選	110人	会員	北谷町ニライセンター
11/9～11	ビルクリーニング技能検定事前講習会	10人	ビルクリーニング講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
11/12	県管財課・病院事業局との勉強会	8人	三役・総務・経営委員	県議会
11/17	ビルメンテナンスフェア '09	245人	一般・会員・賛助会員	県立博物館・美術館
11/20	清掃作業従事者研修（那覇）	19人	清掃講師・受講者	九州沖縄トラック会館
11/23	民主党県連との懇談会	5人	三役・総務・経営委員	喜納昌古事務所
11/30	ビルクリーニング特別講習会（学科）	13人	ビルクリーニング講師・受講者	九州沖縄トラック会館
12/1～4	ビルクリーニング特別講習会（実技）	11人	ビルクリーニング講師・受講者	九州沖縄トラック会館
12/5	第7回交流野球大会 決勝戦	70人	会員	恩納村赤間運動場
12/15	貯水槽清掃従事者研修会	71人	貯水槽講師・受講者	浦添市産業支援センター
12/18	沖縄県知事要請	6人	三役・総務・経営委員	仲里副知事室
12/28	各委員会・正副委員長会議	16人	三役・正副委員長	行雲行雲
1/17	ビルクリーニング補足講習会	13人	講師・受講者	協会3階研修室
1/22	九州各県労対委員長・九州地区労対委員合同テレビ会議 収支改善対策会議	2人	崎山・佐渡山労対委員	協会2階会議室
1/26	平成22年度新春懇親会	150人	会員・賛助会員・来賓	日航那覇グランドキャッスル



今回は、賛助会員の紹介です。

(株)オーモリ

代表取締役 大森 正信

弊社は、今年創立十五周年を迎え業務用資機材及び、環境用品の提案販売をいたしております。主に、ビルメンテナンส์関連業者様、官庁、ホテル関連施設様、をメインに取引させていただいております。不況時代突入の最中より良いコストダウンの提案を第一に考えるよう日々努力しています。

また、毎年五月の展示会を今年も予定していますので、皆様のおしを、社員一同心より、お待ちしております。

(資)沖縄リンレイ

代表社員 有銘 盛邦

当社は昭和四十三年に、リンレイワックスの販売代理店として設立され今年で創業四十二年目になります。

主にビルメンテナンส์業の皆様に業務用の清掃資・機材の販売とホームセンター等に家庭用の商品を卸しております。社員四名と、少数では

ございますが、昨年十一月に、(株)リンレイ沖縄出張所の開設もあり、尚一層お客様に良い商品をご紹介ご提供していけるよう努めてまいりたいと思っております。

(有)協栄商事

代表取締役 大城 康嗣

当社は昭和五十三年六月に創立し昭和六十年十月に法人へ改組、創立三十一年になります。業務の内容と致しましては清掃用具、機器・業務用洗剤、ワックス等をはじめ、ちり袋・トイレットペーパーなどを総合的に商品構成し日常的に使用する消耗品については多種多様に取り揃えております。【クリーンな環境づくりのベストサポーターになりたい。】をモットーに良い商品を、より安く納入しアフターケアについても即対応するよう努力致しております。

末広商事(株)

代表取締役社長 上西 美智子

当社は、清掃用品や資機材の総合商社として昭和四十九年に創業、今年で三十五年になります。社員十人。お客様に喜ばれる価値ある商品を提供し地域社会に貢献する、との理念のもと多彩な清掃用品と各種業務を取り扱っています。学校、官公庁、ビルメンテナンส์業者を主な得意先

としていますがショールームも併設し、一般のお客様にもご利用いただいています。

山崎産業(株)沖縄営業所

所長 内田 三知敬

沖縄営業所は復帰前の昭和四十七年四月に全国で十三番目の営業起点として開設されました。私は平成七年に着任し十五年目を迎えます。沖縄へ赴任に当たって両親から「地元の人々からよく来てくれたと喜んでもらえる人になって欲しい」と言われたことが強く意識にあります。当協会賛助会員として精一杯務めますので、これからもどうぞ宜しくお願いします。

(株)リンレイ沖縄出張所

駐在主任 米澤 弘和

(株)リンレイが沖縄県に出張所を開設するのは初めてとなります。この度、沖縄出張所駐在になりました米澤弘和と申します。入社十年の三十八歳です。

前任地は、雪国である新潟県・長野県の駐在担当をしておりました。今後は沖縄駐在として、これまで以上にユーザー様への対応をしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

◇◇会員動向◇◇

【所在地変更】

八重山ビル管理株式会社

新／石垣市字真栄里三八三二番地

旧／石垣市字登野城四七六番地

【代表者変更】

沖縄ビル・メンテナンส์株式会社

新／代表取締役社長 新里 博充

旧／代表取締役社長 崎山 喜一

【新入会賛助会員】

株式会社リンレイ沖縄出張所

那覇市安謝一―四―二七

バロックモジュール一〇一

FAX〇九八―八六二―五六七二

駐在主任 米澤 弘和

◇◇編集後記◇◇

我々ビルメン関係者はこれからが大変重要な時期になってきます。

昨年より全世界的に大流行した新型インフルエンザも衰えもなく猛威を振るっています。日々の手洗い、嗽など予防対策は万全にしたいものです。日本経済もリーマンショックの影響で低迷状態に陥って自民党から民主党へ政権交代といった激流が襲ってきている様です。今年が寅年です。寅年は景気が荒れるという「ジュグラの波」という経済学者が発見した学説だそうです。強い信念をもって乗り切って行きましょう。

◇発行責任者 井上 宏 (M・S)

(沖縄県ビルメンテナンส์協会会長)

那覇市曙二丁目二十七番十四号
電話〇九八(八六一)二七四二